別表第五付表第一（第二条関係）

使用方法
本APIを使用して住登外者宛名基本情報を照会する。抽出条件は、パラメータに設定した値のAND条件とし、パラメータが未入力の場合は抽出条件の対象外となる。 正常に照会が完了した場合は、処理結果情報が返却される。既に宛名番号が付番されている住登外者宛名基本情報がある場合、候補となる住登外者宛名基本情報が返却される。正常に登録されなかった場合は、失敗した理由がエラーメッセージとして返却される。 リクエスト/レスポンスは共にJSON形式とする。 HTTPメソッド:POST
留意事項
本APIが正常に終了した場合は、HTTPステータスコード200とJSON形式のレスポンスオブジェクトが返却される。（付表第２を参照） データを複数取得する際に件数を分割して取得しなければならない場合（データ量が多く30秒以上経過しタイムアウトになること防ぐ場合、一部データを取得したい場合等）、パラメータにlimit、offsetを記載する。 送信したパラメータのチェックにてエラーとなった場合は、HTTPステータスコード400とJSON形式のレスポンスオブジェクトが返却される。（付表第２を参照） 認証情報が取得できないまたはアクセストークンが未指定の場合は、HTTPステータスコード401とJSON形式のレスポンスオブジェクトが返却される。（付表第２を参照） 処理が30秒以上※経過した場合は、タイムアウトとなる。タイムアウトが発生した場合、原則HTTPステータスコード500番台のエラーが返却される。（JSON形式では返却されない）※目安として30秒と記載しているが、性能テストを踏まえ、適切なタイムアウト時間を設定されたいサービスメンテナンス時も同様に原則HTTPステータスコード500番台のエラーが返却される。（JSON形式では返却されない） 上記以外の想定外エラーが発生した場合は、HTTPステータスコード503とJSON形式のレスポンスオブジェクトが返却される。（付表第２を参照） ※１【必須】　：「◎」･･･ パラメータまたはオブジェクトが必ず出現する。「」（空白）･･･パラメータまたはオブジェクトが出現しない場合がある。 ※※で始まる記載については、パラメーターが「条件付き必須」の場合の条件を記載

リクエストID	app_submit/v10/jutogaishaatenakihonjohosyokai_R01
Content-Type	application/json

パラメータ

項番	パラメータ名	項目名	項目説明	必須※１	データ型	データ長 桁数	検索方法	備考
1	shikuchosonkodo	市区町村コード	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	◎	X	6		「全国地方公共団体コード」（総務省）に従って6桁のコード値を設定すること
2	atenabango	宛名番号	・自治体内において、個人を一意に識別する番号 ・住登外者宛名番号管理機能においては「住登外者宛名番号」を管理する。		X	15		
3	atenabango_kensakujoken	宛名番号_検索条件	宛名番号の検索条件を指定する（0：完全一致、1：部分一致）		X	1		※※宛名番号を入力した場合は必須
4	kojinbango	個人番号	特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）に基づき、行政手続における特定の個人を識別するために各市区町村から住民に指定される番号		X	12	完全一致	
5	shimei	氏名	住登外者の氏名		N	100		・日本人住登外者の場合は、氏と名の間に全角の空白を一文字入れる ・漢字氏名がある外国人住登外者の場合は、ローマ字氏名＋漢字氏名の形で記載し、間に全角の空白を一文字入れる ・外国人住登外者の場合は、氏名を構成する要素（氏と名、名（ファーストネーム）と中間名（ミドルネーム）と氏（ラストネーム）など）の間に全角の空白を一文字入れる ・氏名未定でない場合は出力すること
6	shimei_kensakujoken	氏名_検索条件	住登外者の氏名の検索条件を指定する（0：完全一致、1：部分一致）		X	1		※※氏名を入力した場合は必須
7	uji_nihonjin	氏_日本人	日本人住登外者の氏		N	50		日本人住登外者の場合は出力すること